

言語教育にとっての**タスク**、
言語教師にとっての**チャレンジ**

松村昌紀

masanori@meijo-u.ac.jp

名城大学

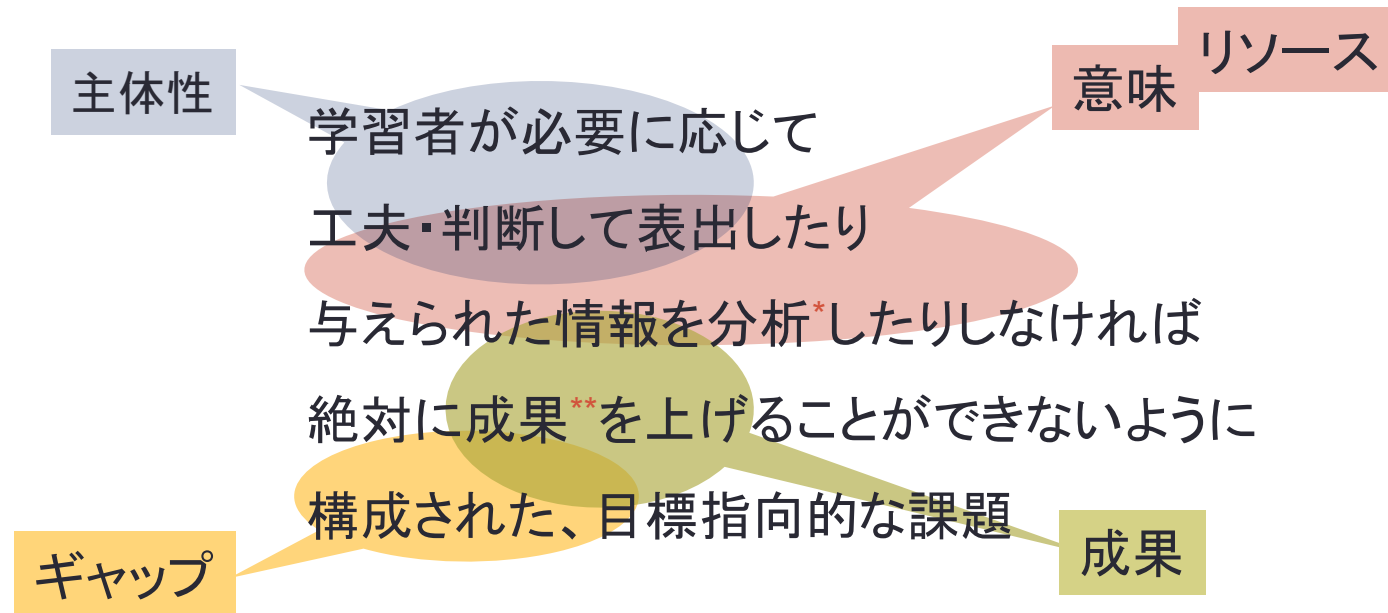
そもそも、それがよくわからない

—「タスク」ってなに？

標準的定義

- 目標指向的な活動のプランであり、活動の**成果** (outcome) が問題にされる
 - 学習者は設定されている目標を達成するため、自分が持つ**リソース**から言語形式(および非言語的手段)を自発的に、自由に選んで用いる
 - 重要なのは用いられる形式やその正確さではなく、やり取りされる**意味**である
 - リアルなコミュニケーションの必要が生まれるよう、情報の差異、意見の違いなどの形で「**ギャップ**」が内在するように構成されている
-
- 学習者には**主体的**な判断・分析・推論・決定・評価などが求められる

簡単定義



*分析: 比較、分類、選択、照合、推論、統合、一般化など

**成果: 絵、ストーリー、順序、順位(ランク)、決定、解決策、目的地への実際の到達など

参考文献

提示スライド上に情報を示したものは省いている

- Cook, V.** (1992). Evidence for multicompetence. *Language Learning*, 42, 557-591.
- Deardorff, D. K.** (2006). A model of intercultural competence and its implications for the foreign language curriculum. In S. Wilkinson (Ed.), *Insights from study abroad for language programs*. Boston, MA: Cengage Learning.
- Ellis, R.** (2003). *Task-based language learning and teaching*. Oxford University Press.
- Gibbons, P.** (2015). *Scaffolding language, scaffolding learners: Teaching English language learners in the mainstream classroom*. Portsmouth, NH. Heinemann.
- 松村昌紀** (2017). 「(第5章)教材の準備と活用」松村昌紀(編)『タスク・ベースの英語指導—TBLTの理解と実践』東京:大修館書店.
- Ortega, L.** (2013). SLA for the 21st century: Disciplinary progress, transdisciplinary relevance, and the bi/multilingual turn. *Language Learning*, 63 Supplement 1, 1-24.
- Pérez Cañado, M. L.** (2013). *Competency-based language teaching in higher education*. Amsterdam: Springer.
- Amsterdam: Springer.
- 斉藤兆史** (2013). 「もう一度英語教育の原点に立ち返る」大津由紀雄・江利川春雄・斎藤兆史・鳥飼玖美子(編著)『英語教育, 迫り来る破綻』東京: ひつじ書房.
- Slattery, M., & Willis, J.** (2002). *English for primary teachers: A handbook of activities & classroom language*. Oxford University Press.
- Willis, J.** (1996). *A framework for task-based learning*. Harlow: Longman.
- Willis, J., & Willis, D.** (2007). *Doing task-based teaching*. Oxford University Press.
- Young, R.** (2000). *Interactional competence: Challenges for validity*. Paper presented at a joint symposium on “Interdisciplinary Interfaces with Language Testing” held at the annual meeting of the American Association for Applied Linguistics and the Language Testing Research Colloquium, March 11, 2000, Vancouver, British Columbia, Canada.

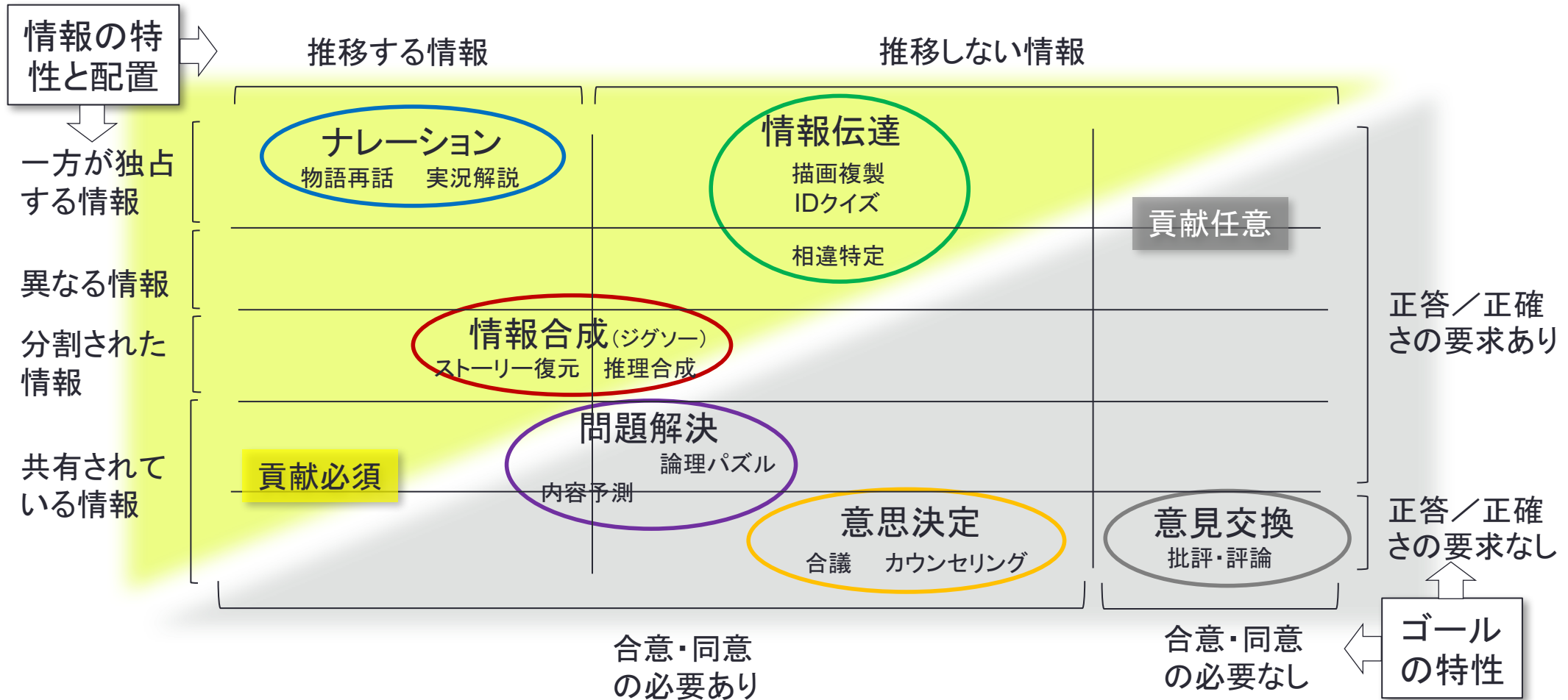
どんなタスクがあるの？

描写系

タイプ	定義	タスク例	活動内容
ジグソー (情報合成) Jigsaw	学習者それぞれが持つ部分的な情報を合成することで全体像を作り上げる	<ul style="list-style-type: none"> ● ストーリー復元 ● 推理合成 	物語を構成する一連の絵の順序を入れ替え、ペアの学習者に半分ずつ渡す；学習者は互いに情報を提供し合って元のフレーム（コマ）順を復元する ペアの学習者それぞれが部分的な情報を持ち、それらを伝え合うことで全体を把握したり、事物を特定したりする；しばしば達成のために一定の推論が必要となるようにデザインされる
情報伝達 Information Transmission	情報を持つ者から提供される事項の理解・分析によって、発見や解決、達成に至る	<ul style="list-style-type: none"> ● 描画複製 ● ID クイズ ● 相違特定 (間違い探し) 	ペアになった学習者の一方が渡された絵について言葉で説明し、もう1人ができるかぎり忠実に元の絵を描いて再現する □ 出題者が思い描いた物や出来事について少しずつ情報を提供していき、回答者は意図されている物事をできるだけ早く特定する □ 出題者が真実と虚偽を織り交ぜて自己紹介あるいは事物の説明をし、回答者は述べられたことの真偽を判定する 似ているが細部の異なる2枚の絵をペアの学習者に1枚ずつ渡す；学習者は絵を見せ合うことなく自らの持つ絵について説明し合い、相違点を特定する
ナレーション Narration	動画や一連の絵などを見ながら、または見た後で、その内容を説明する	<ul style="list-style-type: none"> ● 物語再話 ● 実況解説 	一連の絵で示されたストーリーの内容を、人が理解できるように言葉で説明する 動画の展開と同時進行でその内容を説明していく
問題解決 Problem-Solving	与えられた問題状況に対して解答や解決策を考える	<ul style="list-style-type: none"> ● 論理/パズル ● 内容予測 	論理的分析や推論が要求される問題の答えを、学習者が協力して考える 物語や記事の前半を読んでその続きを、あるいはタイトルと写真・イラストのみに基づいて全体の内容を推測する
意思決定 Decision-Making	多様な可能性の中からの選択や、候補に対する順位づけ、提案などを行う	<ul style="list-style-type: none"> ● 合議 ● カウンセリング 	与えられた条件下で最善の選択や優先順位などをグループで話し合い、結論を導く 人の悩みや相談事に対する最善の解決策を考え、提案する
意見交換 Opinion-Exchange	与えられたトピックについて意見を述べ合い、討論する	<ul style="list-style-type: none"> ● 批評・評論 	現代の重要な社会的問題、または映画や文学作品などに対し、学習者がグループで意見・解釈を述べ合って議論する

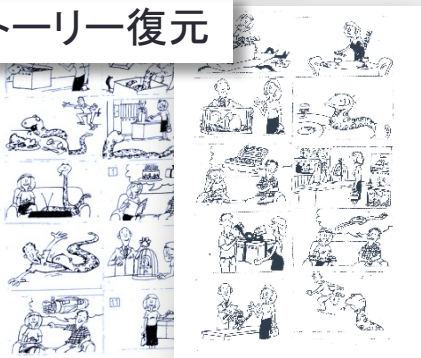
創案系

それらはどんなふうに違うの？



情報合成 (ジグソー)

ストーリー復元



- 分割された情報
- +[推移する情報]
- +[正答／正確さの要求]
- +[合意／同意の必要性]
- +[全参加者の貢献義務]

パラメーター(変数)

タスク内的(内容関連)要素

タスク外的(遂行条件関連)要素

- ストーリーの複雑さ(長さ、登場人物数、予測のしやすさなど)
- ストーリーを構成するフレーム数
- +/-[手がかりの提供](いくつかのフレームの順番の指定など)
- **分割数**(多分割によって劇的に難しい課題に)
- 素材として**文章の利用**も可能

- +/-[準備時間]
- 活動時間
- 編成(分割数に連動して1-1、1-1-1など;1枚のシートを複数人で持って**2-2**なども可能)

Ex-Wacoan in Venezuela Relates Saucer Saga There

By MARK LOUISE JOHNS

推理合成

WASHINGTON (AP)—A former Wacoan who says he has seen a flying saucer in Venezuela, a country where the government has been accused of human rights abuses, has been interviewed by a reporter. The man, who is now in Venezuela, says he has seen a flying saucer in the country. He says he has seen it in the state of Zulia, which is in the northwestern part of the country. He says he has seen it in the town of Maracaibo, which is the capital of the state. He says he has seen it in the town of Maracaibo, which is the capital of the state. He says he has seen it in the town of Maracaibo, which is the capital of the state.



- 分割された情報
- -[推移する情報]
- +[正答／正確さの要求]
- +[合意／同意の必要性]
- +[全参加者の貢献義務]

- 推論の難易(提供される情報の多寡や、矛盾するように思える事項が含まれているかなど)
- **分割数**(多分割によって劇的に難しい課題に)

- +/-[準備時間]
- 活動時間
- 編成(分割数に連動した人数でペアやグループを構成)

グループのメンバーそれぞれが別の時間、場所で報告された宇宙人との遭遇体験を読み、情報を統合してその特徴(人数、外見、食べ物、行動様式など)や飛来の目的その他を明らかにする

【含まれる認知プロセス】描写、比較、照合、整序、**推論**など 【特徴・利点】推論の関与による**問題解決的性格**

情報伝達

(情報ギャップ)

描画複製

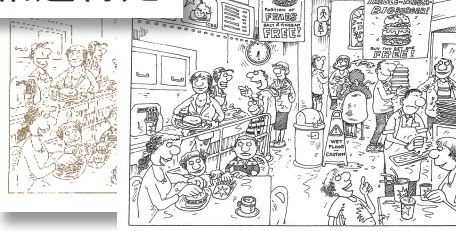


IDクイズ

1. I was born and raised in Hawaii.
2. I can speak Japanese with the Western (Kansai) accent.
3. I once was a high school teacher.
4. And I loved the job.
5. I weigh less than 60kg.
6. I keep a dog in my house.
7. This is my first trip to Tottori.
8. I am a dance instructor as well as university professor.



相違特定



タスク特性

- 一方が独占する情報
- -[推移する情報]
- +[正答／正確さの要求]
- +[合意／同意の必要性]
- +[全参加者の貢献義務]
(異なる役割で)

- 一方が独占する情報
- -[推移する情報]
- +[正答／正確さの要求]
- +[合意／同意の必要性]
- +[全参加者の貢献義務]
(異なる役割で)

- 互いに異なる情報
- -[推移する情報]
- +[正答／正確さの要求]
- +[合意／同意の必要性]
- +[全参加者の貢献義務]

パラメーター(変数)

タスク内的(内容関連)要素

- 場面(描かれている状況へのなじみ度など)
- 絵の複雑さ(要素の数、構図など)
- 相補的な2枚の絵を使えば**情報合成型タスク**に

- +/-[手がかりの提供]
- 内容の明白度
- 正誤判定問題として/Wh疑問文での出題

- 絵の複雑さ
- 相違の明白度
- **相違の性質**(人物や物の有無、動作や状態の違い、位置や何らかの程度差など)
- 素材として**文章の利用**も可能(同じ出来事を報じた2つの新聞記事など)

タスク外的(遂行条件関連)要素

- +/-[準備時間]
- 活動時間
- 編成(1-1、2-2、**2-1**、教師-全学習者など)
- 先生が描写をして**理解型のタスク**に
- 描き手に質問を許して**やり取り型のタスク**に

- +/-[準備時間]
- 活動時間
- 編成(1-1、教室全体、教師-全学習者など)
- 出題を教師が行って**理解型のタスク**に
- 解答者に手がかりを得るための質問を許して**やり取り型のタスク**に

- +/-[準備時間]
- 活動時間
- 編成(1-1、2-2、**教師-全学習者**など)
- 教師が一方の絵を持ち、描写して**理解型のタスク**に

【含まれる認知プロセス】= 描写、比較、照合、整序など

【特徴・利点】内容や遂行条件の変更によるカスタマイズの**自由度**

ナレーション

物語再話



実況解説



タスク特性

- 一方が独占する情報
- +[推移する情報]
- +[正答／正確さの要求]
- +[合意／同意の必要性]
- +[全参加者の貢献義務]
(聞き手は確実な理解を目標として)

- 一方が独占する情報
- +[推移する情報]
- +[正答／正確さの要求]
- +[合意／同意の必要性]
- +[全参加者の貢献義務]
(聞き手は確実な理解を目標として)

パラメーター(変数)

タスク内的(内容関連)要素

- ストーリーの長さ^と構成フレーム数
- ストーリーの内容(場面、キャラクターの数、複雑さ、多層性、展開の合理性など)
- 初見／既知のストーリー
- キャラクター視点／3人称視点での語り(主観的／客観的語り)

- ストーリーの長さ
- ストーリーの内容(場面、キャラクターの数、複雑さ、多層性、予測しやすさ、展開の合理性など)
- 初見／既知のストーリー
- キャラクター視点／3人称視点での語り(主観的／客観的語り)

タスク外的(遂行条件関連)要素

- +/-[準備時間]
- 活動時間
- 聞き手からの質問を許してやり取り型のタスクに

- +/-[準備時間]
- 活動時間
- 随時動画の再生を止め、理解確認と補足説明の時間を設定して、その間をやり取りの機会に

【含まれる認知プロセス】 連続的な描写、情報の選択、談話の結束性と一貫性への配慮・判断

【特徴・利点】 聞き手からの質問の時間を設けることによる豊かな意味交渉機会の創出

問題解決

タスク特性

- 共有されている情報
- +/- [推移する情報]
(ステップを踏んで推移的に考える必要のあるとき[+])
- + [正答／正確さの要求]
- + [合意／同意の必要性]
- [全参加者の貢献義務]

パラメーター(変数)

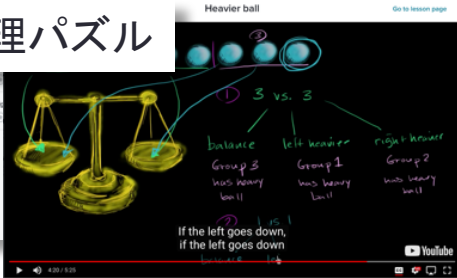
タスク内的(内容関連)要素

- 問題の領域とタイプ(幾何学、物理、化学、論理、モラル上のジレンマ、水平思考的課題など)
- +/- [手がかりの提供]
- +/- [ステップや小問の設定]

タスク外的(遂行条件関連)要素

- +/- [準備時間](討議前に個人原案の作成を求めるか)
- 活動時間
- 活動(協議)参加人数
- 学習者ごとに違う問題に取り組みませ、他の学習者への解法説明を求めるようにして**情報伝達型タスク**に接続可能

論理パズル



MATH FOR FUN AND GLORY > PUZZLES

https://www.khanacademy.org/math/math-for-fun-and-glory/puzzles?gclid=EAlalQobChMlifzh5-6J1gIVmgMqCh18swOEEAAYASAAEgIm6vD_BwE

内容予測



- 共有されている情報
- +/- [推移する情報]
(予測部分が展開を含むとき[+])
- +/- [正答／正確さの要求]
(元の結末との合致を求めることも、**自由な発想を許容することも可能**)
- + [合意／同意の必要性]
- [全参加者の貢献義務]

- 文章のジャンルや内容領域(小説、ノンフィクション、伝記、事件やスキャンダルを報じる新聞記事など)
- 提示するパートと予測させるパートの比率
- 予測の難易度(論理性、事態の複雑さ、情報統合の必要性など)
- +/- [オリジナルの結末との合致要求]

- +/- [準備時間](討議前に個人原案の作成を求めるか)
- 活動時間
- 活動参加人数

その他の問題解決タスク

Odd One Out(仲間外れはどれだ); テクストの内容に関する**クイズ問題作り**、など

【含まれる認知プロセス】 分析、推論、予測、アイデアの比較など

【特徴・利点】 「タスク特性」の操作可能性; 設定されている問題の理解や正答確認の際に得られる**豊かな入力**; 統合的指導やCLIL的展開のしやすさ

意思決定

合議

Which Man Should She Marry?

Vocabulary
 meaning: advice
 however: although
 there: a person who tries to attract

Read and Consider
 Conversation 12 includes multiple questions to be discussed before every one can receive an answer quickly. After reading each a long time to decide. You can use the following questions to help you decide. You can also use the following questions to help you decide. You can also use the following questions to help you decide.

1. Peter Chen
 Age: 25
 Height: 175 cm
 Education: Bachelor's degree
 Personality: Friendly and outgoing

2. Tom King
 Age: 28
 Height: 180 cm
 Education: Master's degree
 Personality: Serious and hardworking

3. Paul Smith
 Age: 30
 Height: 178 cm
 Education: Bachelor's degree
 Personality: Creative and artistic

4. John Lee
 Age: 27
 Height: 172 cm
 Education: Bachelor's degree
 Personality: Calm and thoughtful

5. Mike Davis
 Age: 26
 Height: 176 cm
 Education: Bachelor's degree
 Personality: Energetic and ambitious

5人の候補男性から結婚相手を決められない女性に、結婚相談所としての推薦順位を提案する

タスク特性

- 共有されている情報
- [推移する情報]
- [正答 / 正確さの要求]
- + [合意 / 同意の必要性]
- [全参加者の貢献義務]

パラメーター(変数)

タスク内的(内容関連)要素

- トピック領域(科学、政治、社会的問題、対人関係、倫理的ジレンマなど)
- 選択オプションを示すかどうか、示す場合その数
- ゴールを最善の**選択**とするか、**順位づけ**とするか

タスク外的(遂行条件関連)要素

- +/- [準備時間] (討議前に個人原案の作成を求めるか)
- 活動時間
- 活動参加人数 (多いほど達成は**困難**に)

カウンセリング (Agony Aunt)

SOLVE IT! PROBLEM
 Hair guru and blogger Kavuli Nyali-Biruse answers questions and offers advice to help readers sort out hair care issues

QUESTIONING PARAS
 Q: My hair is falling out...
 A: The answer is that you should...

QUESTIONING HAIR
 Q: I have a bad hair day...
 A: There are several things you can do...

QUESTIONING TWIST
 Q: I want to know if I should...
 A: There are several things you can do...

- 共有されている情報
- [推移する情報]
- [正答 / 正確さの要求]
- + [合意 / 同意の必要性]
- [全参加者の貢献義務]

- 問題領域(個人的、対人的、社会的、倫理的、法的など)
- 問題の複雑さ(常識的判断の適合性、考慮すべき要因の数やそれらの間の関係性)

- +/- [準備時間] (討議前に個人原案の作成を求めるか)
- 活動時間
- 活動参加人数 (多いほど達成は**困難**に)

【含まれる認知プロセス】 アイデアの比較、分析、推論、選択、順位づけ、根拠づけ
 【利点】 扱える**トピックの多様性**; 展開や他の活動との組み合わせによる**統合的**指導のしやすさ

意見交換

批評・評論



タスク特性

- 共有されている情報
- -[推移する情報]
- -[正答／正確さの要求]
- -[合意／同意の必要性]
- -[全参加者の貢献義務]

パラメーター(変数)

タスク内的(内容関連)要素

- 出来事／文章の領域やジャンル(社会、政治、科学、芸術、小説、ドラマ、ノンフィクション、伝記など)
- トピックや内容の複雑さ(考慮すべき事項の数や多面的考察の必要性など)
- 討議の段階を区切るか(出来事のフェーズごと、文学作品の章ごとなど)

タスク外的(遂行条件関連)要素

- +/-[準備時間](討議前に個人的見解の準備を求めるか)
- 活動時間
- 活動参加人数

【含まれる認知プロセス】 推論、アイデアや発想の比較、分析、予測、根拠づけ

【特徴・利点】 他の活動やタスクと組み合わせる(公刊されている論評と比較するなど)ことで発展的な授業構成が可能に